	後発品(基礎的医薬品)	標準製剤(基礎的医薬品)
販売元会社名	岩城製薬株式会社	
商品名	ゲンタマイシン硫酸塩軟膏0.1%「イワキ」	
薬価	8.70円/g	11.00円∕g
成分名•規格	1g中 日局 ゲンタマイシン硫	
薬効分類名	アミノグリコシド系抗生物質製剤	
効能・効果	^{【適応困種〉} バクター属、プロテウス属、モルガネラ・モルガニ-	
	〈適応症〉 表在性皮膚感染症、慢性膿皮症、びらん・潰	
用法•用量	1日1〜数回患部に塗布するか、あるいはガー	ぜなどにのばしたものを患部に貼付する。
添加物	白色ワセリン(抗酸化剤としてジブチルヒドロキシトルエンを含む) フィン、流動パラフィン	、パラ パラオキシ安息香酸メチル、パラオキシ安息香酸 プロピル、流動パラフィン、白色ワセリン(抗酸化剤 としてジブチルヒドロキシトルエンを含む)
製品の性状	白色~微黄色、半透明の油性の軟膏剤で、においはない	白色〜微黄色の半透明のなめらかな半固体、においはほとんどない
製剤特性	 (1)ゲンタマイシン硫酸塩は、黄色ブドウ球菌及び緑膿菌を含む既存のアミノグリコシド系抗生物質に対する耐性菌に有効な (2)白色ワセリンを主体とした主薬分散型の軟膏である。 (3)感作されるおそれがあるので、観察を十分に行い感作された小水疱等)があらわれた場合には使用を中止すること。 (4)長期間連用しないこと。 (5)眼科用に使用しないこと。 ※基礎的医薬品に該当し、一般名処方加算1,2、後発医薬品の名ただし、変更調剤は後発医薬品と同じ方法で行えます。変更製品との間に薬価差が生じる場合がありますのでご注意 	抗生物質である。 ことを示す兆候(そう痒、発赤、腫脹、丘疹、 ・種体制加算に該当しません。
地名 计字间	140000 120000 1 100000 1 80000	ット実験的熱傷 ヒドロキシプロリン量の変化 □ 塗布7日目 160 140 100 100 100 100 100 100 100 100 10
標準製剤との同等性	モルモット黄色ブドウ球菌感染モデル 培養結果 140000 (120000	モット 黄色ブドウ球菌感染モデル 治療効果の判定スコア×- 試験製剤・基剤 3
	3年 (室温保存)	
使用期限	3年 (室温4	呆存)